

令和3年度 第1回  
野田市廃棄物減量等推進審議会  
会 議 次 第

《日 時》 令和3年11月16日(火)  
午後2時から  
《会 場》 中央公民館1階講堂

1 開 会

2 部長挨拶

3 会長及び副会長の選出について

4 議 事

議案第1号 一般廃棄物処理基本計画の1年延長について

5 閉 会

議案第1号 一般廃棄物処理基本計画（ごみ編）の1年延長について

1 一般廃棄物処理基本計画の1年延長について

市では、「野田市一般廃棄物処理基本計画（ごみ編）」（以下「基本計画」という）を平成24年3月に策定し、目標年度を令和3年度（H33年度）としておりましたが、社会変動などを踏まえて、おおむね5年ごとに改定することとされており、平成29年度に中間見直しを行ったことから、今回令和3年度の目標年度に改定し、循環型社会への更なる推進を図りたいと考えておりました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症対策に伴う緊急事態宣言が発令されるなど、今までに経験したことのない事態が発生し、外出自粛要請から外食を控えることや、生活用品等を宅配で購入するなど生活スタイルを変えざるを得ない状況となりました。

こうした現状から、ごみの排出につきましても先が見通せない状況であり、また本審議会の継続的な開催も困難なことから、現行の一般廃棄物処理基本計画を1年延長しようとするものです。

2 野田市ごみ排出量の推移と、減量目標である20%削減に対する減量状況について

当初この計画では、1人1日当たりのごみ排出量を基準年度である平成22年度の639グラムに対して目標年度である令和3年度には30%削減の447グラムとすることを目指していました。しかし平成29年度の中間見直しにおいて、28年度の減量状況が基準に対し9.8%の減量にとどまっており、目標年度である令和3年度での減量目標の達成が困難な状況から、重点施策の検証及び後期計画に必要な施策等についての審議会論議の結果、目標年度である令和3年度の減量目標を20%削減に下方修正しました。

1人1日当たりのごみ排出量の令和元年度と2年度の比較では、16.49グラムの増となっています。また、この計画の減量目標である20%削減に対する減量状況は、基準年度である平成22年度の639.24グラムに対して、令和2年度は600.08グラムで、39.16グラムの減となり、基準年度に対し△6.1%となっていますが、令和2年度の減量目標の△18.0%は達成できていない状況です。なお、ごみ排出量の増加は新型コロナウイルス感染症対策の影響が大きいと考えております。

【1人1日当たりのごみ排出量の推移】

単位：グラム/人/日

年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度
減量状況	639.24	637.29	650.51	649.47	628.94	604.19	576.76	582.71	578.75	583.59	600.08
	基準年度	△0.3%	1.80%	1.60%	△1.6%	△5.5%	△9.8%	△8.8%	△9.5%	△8.7%	△6.1%
減量目標	639	622	604	587	570	552	535	517	550	537	524
	基準年度	△2.7%	△5.5%	△8.1%	△10.8%	△13.6%	△16.3%	△19.1%	△13.9%	△16.0%	△18.0%

※減量目標は、28年度までが平成24年3月に作成した『野田市一般廃棄物処理基本計画（ごみ編）』に掲げられたごみ排出量削減目標30%に係る減量目標です。30年度以降は平成30年3月に作成した中間見直しに掲げられたごみ排出量削減目標20%に係る減量目標です。

1人1日排出量（全体）と減量目標値

